



伊達市

# 非常勤嘱託職員 募集

提出先・詳細

職員課職員係

(市役所 2階 ☎23-3331 内線252・253)

市では、平成22年度任用の非常勤嘱託職員を募集します。

▼募集職種／下表のとおり  
▼任用期間／

4月1日～平成23年3月31日

(任用更新可)

▼受付期限／2月12日(金)  
※郵送の場合は、12日までの消印有効です。

▼面接試験日／2月19日(金)予定

▼申込書請求先／職員課職員係、大滝総合支所住民福祉課

(申込書は市のホームページからもダウンロードできます。)

※勤務時間などの詳細は、申込書請求時にお尋ねください。

## 《募集内容》

任用職種	募集人員	勤務場所	応募要件
当直員	2	総務部 総務課 総務係	①昭和22年4月2日以降に生まれた方 ②任用時に市内にお住まいの方
生涯学習推進 アドバイザー (高齢者教育担当)	1	教育部 生涯学習推進課 社会教育係	①及び②は「当直員」に同じ ③教育職員免許法に定める教育職員の普通免許状を有し、 教育職員として20年以上の勤務経験を有する方 ④普通自動車運転免許（AT限定を除く）を有する方
生涯学習推進 アドバイザー (青少年指導担当)	1	教育部 生涯学習推進課 青少年・体育係	①及び②は「当直員」に同じ ③教育職員免許法に定める教育職員の普通免許状を有し、 教育職員として20年以上の勤務経験を有する方 ④普通自動車運転免許（AT限定を除く）を有する方
園長	1	教育部 学校教育課 さくら幼稚園	①及び②は「当直員」に同じ ③教育職員免許法に定める教育職員の普通免許状のうち専 修免許状又は一種免許状を有し、かつ校長の経験を有す る方 ④普通自動車運転免許（AT限定を除く）を有する方

# 認知症サポーター養成講座

## を受けませんか



### 申込先・詳細

高齢福祉課高齢者福祉係  
(市役所1階⑤番窓口)  
☎23-3331  
内線302・303・309



▲認知症サポーターロゴ

市では、認知症の人とその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域を作っていくため、認知症の人や家族を見守る応援者（認知症サポーター）を養成しています。

急速な高齢化に伴い、深刻な問題になっていくのが「認知症」です。誰にでも起こりうる脳の病気で85歳以上の4人に1人以上が認知症といわれています。認知症の人が地域の中で尊厳を保ちながら、安心してその人らしく生活を続けられるように、1人でも多くの人が認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援できる地域を作っていくことが求められています。

そこで、みんなで認知症の人とその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域を作っていくため、認知症の人や家族を見守る応援者（認知症サポーター）を1人でも増やし、誰もが暮らしやすい地域を作っていくことを目的とした「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

昨年度、市では自治会や学校関係者などからの依頼があり、19回の講座が開催され、合計640名の認知症サポーターが養成されました。受講した方からは、「講座に参加して認知症に対する知識が深まった」、「認知症の方にどのように接してあげたら良いかがわかった」などの感想が寄せられました。

認知症サポーターとなった方は、知人や家族にその知識を伝えたり、商店や交通機関において手助けしたりするなど、自分のできる範囲で手助けなどをしていただきたいと思います。

ぜひ、お仲間の集まる機会や職業研修の一環として「認知症サポーター養成講座」を受けてみませんか。

- ▼対象者／
  - ◎住民組織：自治会、老人クラブ、子ども会など
  - ◎企業・職域団体：商店、交通機関、公共サービス機関、公共交通機関など
  - ◎学校関係者：生徒、教職員、PTAなど
- ▼講座の所要時間／
  - 1時間～1時間30分
- ▼受講料／無料
- ▼講座内容／
  - 認知症サポーター養成講座標準教材や、講師が独自に作成した資料に基づき、認知症の基礎知識や認知症サポーターが地域で何ができるかを紹介。（受講された方には、認知症サポーターの証となる「オレンジリング」を交付）
- ▼講師／
  - 認知症キャラバン・メイト（キャラバン・メイト養成研修を受講した認知症に携わる専門職種など）